授業づくり研修講座　実践レポート

　　立野台小学校　　　氏名　　佐藤　恵

単元名　第４学年　理由をはっきりさせて書こう　「お気に入りの場所」

目　標　お気に入りの場所を思い浮かべて、理由を添えながら文章を書き、思いがはっきり伝わるかどうかを読み直して、より伝わりやすいように書き直す。

実践のポイント　学習指導計画の流れを変えて

　この単元は、自分のお気に入りの場所について理由を入れて紹介文を書く単元である。お気に入りの良さが伝わるように具体的な例を挙げ、書いた文章を読み直して間違いを正したり、分かりやすい表現に直したりすることを目標にしている。指導の際には、「はじめ・中・終わり」のまとまりを意識させ、読み手にわかりやすい具体例を挙げて書くように説明した。書いた文章を、自分で読むだけではなくいろいろな友達と読み合わせた。誤字脱字や段落などの他にも内容に踏み込んで読み合い、元の文章がより読み手に伝わりやすい文章になるように互いにアドバイスさせた。



|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時 | 変更前 | 変更後 |
| １ | 自分の通学路で気になっていることや面白いことを発表しあい、ガイドにまとめていくことを知る。 |
| ２ | 紹介したい場所を決め、なぜその場所を選んだのか書く。 |
| ３ | 書きたいことを集めたり、取材に行ったりする。 |
| ４ | どうしてお気に入りなのか、理由をノートに具体的に書く。 |
| ５ | ノートを見ながら、構成を考えて、原稿用紙に文章を書く。 |
| ６ | 下書きを読み、間違いを直したり、より伝わりやすい表現を考えたりして清書する。 | ６ | 自分で読み返した後、学び合いにより友達に読んでもらいアドバイスをもらう。 |
| ７ | ガイドブックの作り方を知り、ガイドブックのページレイアウトを考える。 | ７ | 友達からのアドバイスをもとにもう一度、構成を考えて清書する。 |
| ８～９ | 個人でガイドブックに仕上げる。 | ８ | アドバイスをふまえた文になっているか、ペアで書いた文章を確認し、最終チェックをする。 |
| １０ | ガイドブックにまとめたものの最終チェックをする。 | ９～１０ | ガイドブックにまとめる。 |
|  |  | １１ | 最終チェックする。 |

成果と課題

　書き方のパターンを示したことで、ほとんどの児童が理由

をつけた文章を書くことができたが、読み手が分かりやすい

文章になっていない児童もいた。そこで、友達に読んでもら

いアドバイスし合うことでより具体的な内容を書くことがで

きた。たとえば、「いろいろなことをして遊ぶことができる。」

の「いろいろ」をより詳しく書くとよい、とアドバイスされ

た児童は、具体的に読み手により伝わる文章に直すことがで

きた。　しかし、全体的に文章を書くことに慣れていない児

童が多い。また、書くことはできても、伝わらない文章や出

来事を連ねる児童もいる。２学期に入り運動会や秋の遠足の

絵日記を書いたり、国語の学習では「ごんぎつね」で毎時間

ごん日記を書いたり、また学習の振り返りを文章で書くなど、

書くことに慣れるよう継続して指導している。その際には、

アドバイスをふまえて書き直した文章

初めの文章

アドバイスは赤鉛筆で

読み手を意識し、その時感じたことや、事実と自分の感想を

分けて書くことに留意して指導していきたい。